

資格の学校
TAC

1級建築施工管理技士

建設業界必須の資格。

一次検定は **19歳以上** が受験可能に!



一般教育訓練給付制度対象コース有り

euketsuke
受付
TACお申込みサイト

Webで“いつでも”かんたん申込み!
「e受付」へのアクセスは **TAC e受付**



参加
無料

無料公開セミナー

参加者
特典 **¥10,000**
入会金免除券プレゼント

ご予約は不要です。直接会場へお越しください。終了後はご相談やご質問にお答えします。

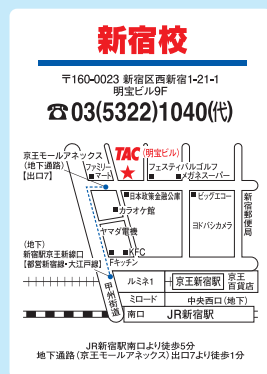
テーマ	オンライン*	新宿校
1級建築施工管理技士 ~合格への戦略~	12/10 [日] 14:00~15:00	1/21 [日] 11:00~12:00

*オンラインセミナーは要予約。11月初旬にホームページに予約ページをUPします。

TAC動画
チャンネル

<https://www.tac-school.co.jp/tacchannel.html>

公開セミナーをそのまま配信! スマホ、タブレット、パソコンでご視聴いただけます。
終了後はご相談やご質問にお答えします。



無料体験入学 教室講座およびビデオブース講座では第1回目の講義を無料で体験することが出来ます。 ※満席の場合は、無料体験入学は出来ません。

講義 内容	新宿校		ビデオブースTAC各校		講義 内容	新宿校		ビデオブースTAC各校	
	日程	講義時間	視聴開始日			日程	講義時間	視聴開始日	
一次 (建築学1)	2/4 [日]	13:00~16:00	2/7 [水]		二次 (経験記述1)	8/18 [日]	13:00~16:00	8/21 [水]	
	2/5 [月]	19:00~22:00		8/19 [月]		19:00~22:00			

教室講座 **予約不要** 上記日時にTAC校舎の受付窓口へ直接お越しください。 **ビデオブース講座** **要予約** 視聴希望日の前日までに体験希望のTAC各校までお電話にてご予約ください。
※講義開始の20分前を目安にお越しください。

1級建築施工管理技士とは

1級建築施工管理技士は、建設工事にあたり、施工計画、工程管理、品質管理、安全管理等を担う建築エンジニアとしての資格で、一次、二次の双方の試験に合格することで取得することができます。一件の請負金額が4,000万円(建築一式工事の場合は8,000万円)以上の工事(公共性があり、又は重要なもの)では、工事現場に専任の監理技術者を置く必要がありますが、1級建築施工管理技士は、一級建築士とともにこの監理技術者になることができる資格です。また、公共工事を請け負う建設業者が受ける審査(経営事項審査)の技術力評点において、1級建築施工管理技士は、一級建築士と同様に1名につき5点が配点されます。

1級建築施工管理技士補とは

1級建築施工管理技士補(1級技士補)は、1級建築施工管理技士を補佐する資格で、一次検定に合格することで取得することができます。所定の大規模な工事現場には、本来、監理技術者を専任で置かなければなりません。技士補を置くことにより、監理技術者は2つの現場を兼任できるようになります。また、技士補は二次検定に合格することにより、1級建築施工管理技士になることができます。



1級建築施工管理技士 一次検定

合格

技士補

1級建築施工管理技士 二次検定

合格

技士

令和6年度からの受検資格

一次検定

令和7年3月31日までに19歳になる者
(学歴、実務経験ともに不要)

二次検定

制度改正前の受検資格要件による二次検定受検ができる
(令和10年度まで)

※所定の実務経験を有する一級建築士は、一次検定免除で二次検定を受験することができます。

1級建築施工管理技士のメリット

- 1 建設業法上、建設現場に設置すべく専任の監理技術者になることができる。
- 2 経営事項審査の技術力評点で一級建築士と同じ5点を取得できる。1級技士補も(4点加点)評価対象となる。
- 3 ゼネコン等に限らず建設業界への就転職に有利

詳細は下記の試験実施機関サイトにてご確認ください。(一財)建設業振興基金 <http://www.kensetsu-kikin.or.jp/> 03-5473-1581

1級建築施工管理技士の試験

当パンフレットの記載内容は2023年8月20日現在のものです。変更になる可能性がありますのでご注意ください。

1 試験科目

検定科目	知識・能力	検定基準	解答形式
一次検定	建築学等	知識 1. 建築一式工事の施工の管理を適確に行うために必要な建築学、土木工学、電気工学、電気通信工学及び機械工学に関する一般的な知識を有すること。 2. 建築一式工事の施工の管理を適確に行うために必要な設計図書に関する一般的な知識を有すること。	四肢一択(マークシート)
	施工管理法	知識 1. 監理技術者補佐として、建築一式工事の施工の管理を適確に行うために必要な施工計画の作成方法及び工程管理、品質管理、安全管理等工事の施工の管理方法に関する知識を有すること。 能力 2. 監理技術者補佐として、建築一式工事の施工の管理を適確に行うために必要な応用能力を有すること。	五肢二択(マークシート)
	法規	知識 建設工事の施工の管理を適確に行うために必要な法令に関する一般的な知識を有すること。	四肢一択(マークシート)
二次検定	知識	1. 監理技術者として、建築一式工事の施工の管理を適確に行うために必要な知識を有すること。	五肢一択(マークシート)
	能力	2. 監理技術者として、建築材料の強度等を正確に把握し、及び工事の目的物に所要の強度、外観等を得るために必要な措置を適切に行うことができる応用能力を有すること。 3. 監理技術者として、設計図書に基づいて、工事現場における施工計画を適切に作成し、及び施工図を適正に作成することができる応用能力を有すること。	記述

※一次検定は四肢一択・五肢二択、二次検定は記述・五肢一択です。

2 合格ライン

一次検定

60%以上かつ
五肢二択で60%以上

※五肢二択は、選んだ肢が2つとも正しい場合のみ正答となり、6割以上の正解があること

申し込み

1月末~2月上旬

試験日

第一次検定 6月中旬
第二次検定 10月中旬

二次検定

60%以上

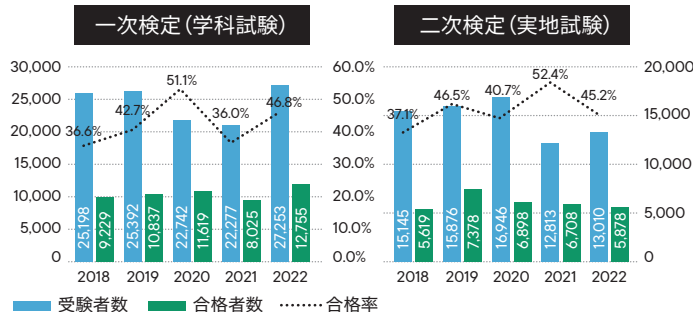
合格発表

第一次検定 7月中旬
第二次検定 1月下旬

3 スケジュール

4 合格率

※従来は一次検定を学科試験、二次検定を実地試験と呼んでいました。



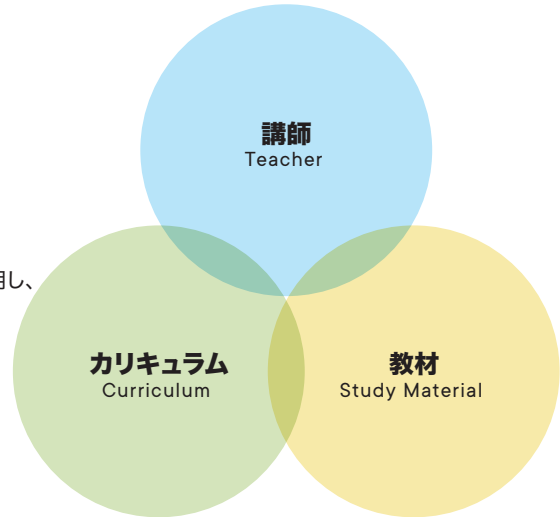
当パンフレットの記載内容は2023年8月20日現在のものです。変更になる可能性がありますのでご注意ください。

▶▶▶ あなたを合格に導くTACメソッド! ◀◀◀

The TAC Method

これぞTACの神髄!

「受講生をいかに効率的に合格に導くか」を第一に、30年もの間蓄積した、合格するための独自のノウハウ(合格メソッド)を活用し、毎年多くの合格者を輩出しています。プロフェッショナルな講師陣、試験傾向を徹底的に分析し毎年改訂されるオリジナル教材、そして戦略的カリキュラム。これがTACの考える合格のためのメソッドです。



主任講師 みうらしんや 三浦伸也
(一級建築士、1級建築施工管理技士、
技術士【建設】、不動産鑑定士2次試験合格)



私は、長年ゼネコンに在籍し、施工技術の最前線で研鑽を重ね、力を振るってきました。建設業に携わる技術者は絶えまなく変化する環境に対応し、様々な課題を解決しながら現場において建物完成を目指します。そこには大きな喜びがあると同時に、受験という側面などにおいては、十分な学習時間が取りにくいなど厳しい現実もあります。この講座は、効率よく合格を勝ち取るため、出題確率の高い分野にウエイトをおき、現場も踏まえ、実務者の方が学習に取り組みやすい内容にしています。合格の栄冠を奪取し、名実ともに第一級の技術者になれる事を全力で支援します。

合格者の声



現場あるあるを取り入れた わかりやすい講義

廣瀬 貴之さん

2022年
合格目標 | 一次対策本科生・二次対策本科生

先生は講義中現場あるあるを取り入れながら進めて下さったり、語呂合わせが何気に耳に残り覚えやすく、わかりやすい講義でした。二次の宿題添削の赤チェックは自分の弱点克服に役立ち、本試験前には何度も見返しました。講義は教室以外もWeb講義を何度も見返して、弱点を研究するのに役立てました。合格のポイントは、二次試験前の最終確認テストで不合格点を取ってから、残り一週間で毎日4時間以上勉強したことだと思います。最後まで諦めない気持ちが大事だと思いました。



添削指導のおかげで合格できました

中澤 毅紀さん

2022年
合格目標 | 一次対策本科生・二次対策本科生

テキストの解答例は、私の経験が、木造戸建住宅のみだったため、中々参考にできるものが多くはありませんでした。しかし、一部は類似しているものがあり、先生と相談しながら、自分の解答にすることができました。経験記述で苦戦する中、相談させていただいた際に真摯と一緒に考えて下さり、その甲斐あって今回合格できたと思っております。細かい内容を添削して下さり、その後の言い回しが自分の中で確立し書きやすくなりました。苦手分野は問題集を何度も解き、一つ一つ意味を理解するように心がけました。第三問工程管理では、最低限解答できるように工程の工種は解けるよう勉強し、理解するよう心がけました。



オンラインでも熱意の伝わる講義

馬野 久美さん

2022年
合格目標 | 二次対策本科生

本試験では二次テキスト掲載の解答例を参考にし、自分なりの解答を作りました。Web通信での受講でしたが、オンライン講義でありながら、講師の熱い思いが伝わってきました。添削では、欄外のコメントに力をもらいました。経験記述以外の問題対策の中で苦労した問題は、今年度の試験対策を信じ、あまり多岐に渡らず、自分の理解出来ているところは確実に点がとれるように繰り返し覚えこみ対策しました。苦手な分野はWebで講義を何度も視聴しました。講師が最低100時間の勉強が必要と言われていたので、何が何でも100時間勉強すると決めて取り組みました。合格出来たポイントは、第二問からあとの問題を軽視せず、確実に点がとれるよう学習したことです。

その他の合格者の声はこちら⇒



一次検定の学習法を講師からアドバイス



一次検定の具体的な出題科目は次のとおり、全72問出題され、60問選択して解答します。
合格ラインは全体の6割かつ応用能力の問題で6割以上とされています。

松島 怜香(まつしま れいこう) 講師
TAC1級建築施工管理技士講座専任講師

当パンフレットの記載内容は2023年8月20日現在のものです。変更になる可能性がありますのでご注意ください。

科目と出題数		アドバイス
1	建築学 15問出題12問解答	環境工学は3問出題され、換気と音の出題頻度が高くここははずせません。構造力学も3問で、計算2問と文章題1問のうち、文章題は確実に得点しましょう。一般構造と建築材料は比較的得点しやすいですが、材料は防水材や塗料等、専門性の高い部分は各自の判断で非選択とするのも戦略です。
	環境工学	
	一般構造	
	構造力学	
	建築材料	
2	設備・外構等 5問出題全問解答	各項目から1問ずつの出題です。過去問の再現率が高いので、心配はいりません。3問以上の正解を目指して過去問でしっかり練習・対策していきましょう。
	建築設備	
	外構工事等	
	測量	
	積算 契約・約款	
3	躯体施工 10問出題7問解答	新試験制度になって、仕上施工と共に重要性が増した科目です。二次検定でも出題されるため、全範囲にわたって最も時間を掛けて学習する必要があります。特に、基礎、型枠、鉄筋、コンクリート、鉄骨の主要部分だけで6問以上出題されるので、ここは確実に得点できるよう準備しましょう。
	地盤・仮設～基礎工事	
	型枠、鉄筋、コンクリート工事	
	鉄骨工事	
	木造工事	
	改修・解体工事 建設機械	
4	仕上工事 9問出題7問解答	躯体施工と共に重要性が高いです。また躯体施工以上に専門性が高く、かつ範囲も広いので、時間をかけてじっくり学習していく必要があります。ただし、過去問の再現率が高いので、とにかく過去問つぶしが最も合理的な学習法になります。それぞれの施工手順のイメージができれば、徹底的に過去問を繰り返し、知識を定着させましょう。
	防水工事	
	屋根工事	
	左官・タイル・石工事	
	金属・建具・ガラス工事	
	内装・外装工事 塗装工事 内外装改修工事	
5	施工管理 15問出題全問解答	工程管理、品質管理、安全管理を中心に学習することで合格点は取れます。施工計画は出題が安定していませんが、難易度の高い問題は出題されていない為、比較的短時間の学習で合格ラインに到達できます。
	施工計画	
	工程管理	
	品質管理 安全管理	
6	応用能力5肢2択 6問出題全問解答	躯体と仕上施工からの出題が多く、残りは施工計画から出題されています。1問で二つ正解をしないと得点にならないため形式的難易度が高く、原則として4問以上正解しないと足切りになります。過去に出題されていた内容が7割程度なので、躯体と仕上施工の学習がここでも生きてきます。
	躯体・仕上施工、施工管理	
7	法規 12問出題8問解答	建築基準法と建設業法で6問出題されるため、まずはここを得点できるよう学習しましょう。残り2問は自分が得点しやすいと感じる法令を選択すればOKです。全体的に難易度は低いので、得点を稼いでいきましょう。
	建築基準法	
	建設業法	
	労働基準法・安衛法	
	環境関連法規	
	その他法規	

一次検定対策講座の使用教材



◆オールカラー&赤シート対応

大切なところがすぐわかるオールカラー。
赤シート対応のため、暗記のための反復学習も簡単です。

◆はじめに各項目の攻略法

効率よく学習するため、まずはしっかり把握しましょう。

◆徹底的に吟味した内容

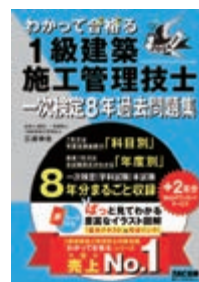
合格に直結する項目にしぼって掲載しています。

◆過去8年間の本試験出題箇所アンダーライン

過去8年間の本試験の出題箇所、アンダーライン
学習初期から直前期まで絶大な力を発揮します。

◆豊富なイラスト図解

ぱっと見てすぐわかる、イラストを多数掲載しています。



◆過去8年分の一次検定(学科試験)を掲載

過去7年は項目別に、最新の問題は年度別で掲載

◆豊富なイラスト図解

ぱっと見てわかる、イラストを多数掲載しています。

◆各問題に『基本テキスト』参照部分

問題を解いたらすぐにテキストに戻れます。

◆赤シート対応

過去8年間の本試験の出題箇所、アンダーライン
学習初期から直前期まで絶大な力を発揮します。

◆掲載年数よりさらに2年分の過去問をWebにてダウンロード可能(合計10年分の過去問)

その他に毎回の確認テストや講義レジュメ、中間テストや模擬試験等を教材として使用します。Webトレーニングも提供します。

二次検定の学習法を講師からアドバイス



松島 怜香(まつしま れいこ) 講師
TAC1級建築施工管理技士講座専任講師

二次検定の具体的な出題科目は次のとおり、大問が6つ出題され、各配点は公開されていません。合格ラインは全体の6割以上とされています。

当パンフレットの記載内容は2023年8月20日現在のものです。変更になる可能性がありますのでご注意ください。

科目と出題数		アドバイス
1	施工経験記述 出題数は不定	品質管理、副産物対策、施工の合理化の3テーマから一つが毎年出題されます。工事概要と大問2つの記述量は年によって異なりますが、二次検定の中で最も大きなウエイトを有する問題です。自分の経験から題材を2〜3選別し、それが具体的にどのような工事であったか、メモ等でできる限り詳細に思い出しておくことが欠かせません。3テーマについては複合的な出題も想定されますから、絞りすぎずに、いずれも練習することが大切です。
	工事概要	
	実施内容と留意事項等	
	その他の工事での実施内容等	
2	仮設・安全管理 小問6題	仮設と災害以降が、概ね年によって交互に出題されています。経験記述ではないので、与えられたテーマに沿って留意、検討すべき事項を客観的に書くことができれば大丈夫です。知識ももちろんですが、経験記述同様に文章を鉛筆等で書く、という基本的な練習が重要になります。
	仮設物の設置計画	
	災害防止	
	設備・機械の安全使用等	
3	工程管理 小問6題	従来出題されていたバーチャートが影を潜め、近年は連続してネットワーク工程表が出題されています。年々難易度が高くなっていますが、満点を目指さない限り、出題内容は過去問を踏襲しているため、その繰り返し練習で対応できます。
	ネットワーク工程表	
	作業内容	
	フリーフロート	
	総所要日数 クリティカルパス	
4	躯体施工 小問8題	第4問の躯体施工と第5問の仕上施工は、年によって交互に記述式と択一式で出題されます。躯体は比較的に絞りがやすく、左の7項目から記述なら4項目、択一なら全項目が出題されると考えておくべきです。問われる内容は過去の出題もさることながら、一次検定で学習した躯体の知識をアウトプットする為の的確な記述力が必要となります。
	土工事	
	基礎工事	
	鉄筋工事	
	型枠工事	
	コンクリート工事	
	鉄骨工事	
安全・クレーン		
5	仕上施工 小問8題	躯体工事と同様に年によって記述式と択一式が交互に出題されます。概ね左の8項目となりますが、それ以外からも出題されることがあり、学習範囲は広いです。記述式も択一式も解答数は8個なので、最低半分は得点する、という気持ちで学習するのもアリです。
	防水工事	
	タイル工事	
	屋根工事	
	金属工事	
	左官工事	
	建具工事	
	塗装工事	
内装工事 等		
6	法規 小問6題	左の3つの法律の条文の穴埋め択一試験です。概ね出題対象条文は絞れますが、それを全て丸暗記するのは無理があるので、各条文の趣旨や意味を理解し、推測で正解できるようになることが実践的な学習となります。
	建築基準法施行令	
	建設業法	
	労働安全衛生法	

Web トレーニング



一次検定の厳選問題を○×形式で学習できるツールです。スマホ・PC・タブレット等、使用端末の種類を問いませんので、いつでもスキマ時間を有効活用することができます。

※OSのアップグレード又は端末のサポート状況等により、使用できない場合があります。

二次検定対策講座の使用教材

二次検定対策に特化した「テキスト&問題集」です。



テキストは最重要テーマに徹底特化、問題集は二次検定(実地試験)で出題された過去12年分をまるごと収録。各パートは、学習するテーマごとに「テキスト→それに対応する過去問」の形をとっていますので、テキストを読んだらすぐに問題に挑戦できます。二次検定の最大の特徴である経験記述については、各年度、解答例をRC造、S造、改修の3例を提示。その他の記述問題についても、解答例を豊富に掲載しています。

その他に添削問題や経験記述練習用紙、講義レジュメ、直前テストを教材として提供します。

※イメージです。
変更の可能性があります。

TACの1級建築施工管理技士コース

RENEWAL

五肢二択演習に加え
直前期のテスト回数増
によりアウトプット力
を強化しました!

一次対策 本科生



一般教育訓練給付制度
対象コースです

条件を満たして修了した
場合、受講料の一部が支
給される制度です。詳細は
「教育訓練給付制度パン
フレット」をご覧ください。

特長

一次検定の全範囲をマスターできるスタンダード講座です

教材

「わかって合格る 1級建築施工管理技士 基本テキスト」(TAC出版)

「わかって合格る 1級建築施工管理技士 一次検定8年過去問題集」(TAC出版)

上記のほか、各種テスト(公開模試含)等。

※上記は当講座受講料に含まれています。

教室講座
講義時間

午後1

13:30~16:00

午後2

16:30~19:00

夜

19:00~21:30

通学開講地区



新宿校



ビデオブース講座

札幌校・仙台校・水道橋校・新宿校・池袋校・渋谷校・八重洲校・
立川校・町田校・横浜校・大宮校・津田沼校・名古屋校・京都校・
梅田校・なんば校・神戸校・広島校・福岡校

通常受講料

受講料に教材費・
消費税が含まれます。

学習メディア



教室講座



ビデオブース講座



Web通信講座

通常受講料 **165,000円**



Webフォロー標準装備

2024年一次対策カリキュラム

カリキュラム等を変更する場合があります。予めご了承ください。

回	日曜	時間帯	平日夜	時間帯	Web ビデオブース 視聴開始日	カリキュラム
1	2月 4日 (日)	午後1*	2月 5日 (月)*	夜	2月 7日 (水)	建築学1
2	2月 4日 (日)	午後2	2月 8日 (木)	夜	2月 7日 (水)	建築学2
3	2月 11日 (日)	午後1	2月 12日 (月)	夜	2月 15日 (木)	建築学3
4	2月 11日 (日)	午後2	2月 15日 (木)	夜	2月 15日 (木)	建築学4
5	2月 18日 (日)	午後1	2月 19日 (月)	夜	2月 21日 (水)	建築学5
6	2月 18日 (日)	午後2	2月 22日 (木)	夜	2月 21日 (水)	設備等1
7	2月 25日 (日)	午後1	2月 26日 (月)	夜	2月 28日 (水)	設備等2・積算
8	2月 25日 (日)	午後2	2月 29日 (木)	夜	2月 28日 (水)	契約・法規1
9	3月 3日 (日)	午後1	3月 4日 (月)	夜	3月 6日 (水)	法規2
10	3月 3日 (日)	午後2	3月 7日 (木)	夜	3月 6日 (水)	法規3・中間テスト①
11	3月 10日 (日)	午後1	3月 11日 (月)	夜	3月 13日 (水)	躯体1
12	3月 10日 (日)	午後2	3月 14日 (木)	夜	3月 13日 (水)	躯体2
13	3月 17日 (日)	午後1	3月 18日 (月)	夜	3月 21日 (木)	躯体3
14	3月 17日 (日)	午後2	3月 21日 (木)	夜	3月 21日 (木)	躯体4
15	3月 24日 (日)	午後1	3月 25日 (月)	夜	3月 27日 (水)	躯体5
16	3月 24日 (日)	午後2	3月 28日 (木)	夜	3月 27日 (水)	躯体6
17	3月 31日 (日)	午後1	4月 1日 (月)	夜	4月 3日 (水)	仕上げ1
18	3月 31日 (日)	午後2	4月 4日 (木)	夜	4月 3日 (水)	仕上げ2
19	4月 7日 (日)	午後1	4月 8日 (月)	夜	4月 10日 (水)	仕上げ3
20	4月 7日 (日)	午後2	4月 11日 (木)	夜	4月 10日 (水)	仕上げ4
21	4月 14日 (日)	午後1	4月 15日 (月)	夜	4月 17日 (水)	仕上げ5
22	4月 14日 (日)	午後2	4月 18日 (木)	夜	4月 17日 (水)	施工計画
23	4月 21日 (日)	午後1	4月 22日 (月)	夜	4月 24日 (水)	工程管理
24	4月 21日 (日)	午後2	4月 25日 (木)	夜	4月 24日 (水)	品質管理
25	4月 28日 (日)	午後1	4月 29日 (月)	夜	5月 2日 (木)	安全管理2
26	4月 28日 (日)	午後2	5月 2日 (木)	夜	5月 2日 (木)	安全管理2・中間テスト②
	5月 5日 (日)		5月 5日 (日)		—	公開模試
27	5月 18日 (土)	午後1	5月 20日 (月)	夜	5月 22日 (水)	五肢二択演習(躯体)
28	5月 18日 (土)	午後2	5月 23日 (木)	夜	5月 22日 (水)	直前答練①
29	5月 26日 (日)	午後1	5月 27日 (月)	夜	5月 29日 (水)	五肢二択演習(仕上)
30	5月 26日 (日)	午後2	5月 30日 (木)	夜	5月 29日 (水)	直前答練②
31	6月 2日 (日)	午後1	6月 3日 (月)	夜	—	直前テスト①
32	6月 2日 (日)	午後2	6月 6日 (木)	夜	—	直前テスト②

※公開模試・直前テストの実施時間は別途ご案内します。※直前答練テストは自己採点になります。

※<一次対策>通信発送日程 2月1日(木) 一次対策テキスト・問題集 ※公開模試は別途発送日程をご連絡します。

※午後1は13時からオリエンテーション、13時30分より講義を行います。平日夜は19:00~オリエンテーション、その他講義を22:00まで行います。

★教室講座 予約不要 無料体験入学
★ビデオブース講座 要予約 できます!

コースの種類と教材

二次対策 本科生

特長 経験記述と二次検定の重要論点全般をマスターできる講座です

POINT
充実の添削指導3回!

教材

「**わかって合格る 1級建築施工管理技士 二次検定テキスト&12年過去問題集**」
※上記のほか、テスト等、経験記述(3回)の添削付。 ※上記は当講座受講料に含まれています。
(TAC出版)

教室講座
講義時間

午後1 13:30~16:00 午後2 16:30~19:00 夜 19:00~21:30

通学開講地区

新宿校
教室講座
ビデオブース講座

札幌校・仙台校・水道橋校・新宿校・池袋校・渋谷校・八重洲校・立川校・町田校・横浜校・大宮校・津田沼校・名古屋校・京都校・梅田校・なんば校・神戸校・広島校・福岡校

通常受講料

受講料に教材費・消費税が含まれます。

学習メディア

教室講座

ビデオブース講座

Web通信講座

通常受講料
99,000円

セット申込割引受講料^{※2}
77,000円

一次生割引受講料^{※3}
88,000円

※2 セット申込割引…一次対策と同時申込すると適用可能です。後日の場合は「一次生割引」となります。
※3 一次生申込割引…一次対策本科生をお申込みの方が、後日申し込んだ場合に適用となります。

Webフォロー標準装備

2024年二次対策カリキュラム

カリキュラム等を変更する場合があります。予めご了承ください。

回	日曜	時間帯	平日	時間帯	Web ビデオブース 視聴開始日	カリキュラム
1	8月18日(日)	午後1 [※]	8月19日(月)	夜 [※]	8月21日(水)	経験記述1・第3問対策1
2	8月18日(日)	午後2	8月22日(木)	夜	8月21日(水)	第3問対策2
3	8月25日(日)	午後1	8月26日(月)	夜	8月28日(水)	経験記述2
4	8月25日(日)	午後2	8月29日(木)	夜	8月28日(水)	経験記述3
5	9月1日(日)	午後1	9月2日(月)	夜	9月4日(水)	経験記述4
6	9月1日(日)	午後2	9月5日(木)	夜	9月4日(水)	経験記述5
7	9月8日(日)	午後1	9月9日(月)	夜	9月11日(水)	第2問対策1
8	9月8日(日)	午後2	9月12日(木)	夜	9月11日(水)	第2問対策2
9	9月15日(日)	午後1	9月16日(月)	夜	9月19日(木)	第4問対策1
10	9月15日(日)	午後2	9月19日(木)	夜	9月19日(木)	第4問対策2
11	9月22日(日)	午後1	9月23日(月)	夜	9月26日(木)	第5問対策1
12	9月22日(日)	午後2	9月26日(木)	夜	9月26日(木)	第5問対策2
13	9月29日(日)	午後1	9月30日(月)	夜	10月2日(水)	第6問対策
14	9月29日(日)	午後2	10月3日(木)	夜	—	直前テスト

※直前テストの実施時間は別途ご案内します。※直前テストは自己採点になります。

※<二次対策>通信発送日程7月19日(金) 二次検定テキスト ※直前テストは別途発送日程をご連絡します。

※午後1は13時からオリエンテーション、13時30分より講義を行います。平日夜は19:00~オリエンテーション、その他講義を22:00まで行います。

★教室講座 予約不要 無料体験入学
★ビデオブース講座 要予約 できます!

コースNo.

教室講座・ビデオブース講座

コース名など	通常受講料	再受講割引	セット申込割引	一次生割引	U25
一次対策 本科生	コースNO 247-001 受講料 165,000円	247-011 132,000円	-	-	247-021 132,000円
二次対策 本科生	コースNO 247-101 受講料 99,000円	247-107 77,000円	247-102 77,000円	247-103 88,000円	-

[早割キャンペーン]一次対策本科生は2023年12月27日まで早割キャンペーン実施。詳しくはチラシをご覧ください。

Web通信講座

コース名など	通常受講料	再受講割引	セット申込割引	一次生割引	U25
一次対策 本科生	コースNO 247-003 受講料 165,000円	247-012 132,000円	-	-	247-023 132,000円
二次対策 本科生	コースNO 247-104 受講料 99,000円	247-108 77,000円	247-105 77,000円	247-106 88,000円	-

[早割キャンペーン]一次対策本科生は2023年12月27日まで早割キャンペーン実施。詳しくはチラシをご覧ください。

クラスNo.

教室講座	ビデオブース講座																Web 通信講座				
新宿日曜 G1	新宿平日 G2	札幌 K0	仙台 J0	水道橋 20	新宿 G0	池袋 30	渋谷 L0	八重洲 F0	立川 M0	町田 A0	横浜 40	大宮 C0	津田沼 V0	名古屋 50	京都 60	梅田 70	なんば B0	神戸 E0	広島 N0	福岡 80	W1

<申込上の注意事項>

※受講料には、教材費・消費税が含まれています。

※0から始まる会員番号をお持ちでない方は、受講料の他に別途入会金(¥10,000/消費税込)が必要となります。会員番号につきましては、TAC各校またはカスタマーセンター(0120-509-117)までお問合せください。

※各クラスとも人数が定員に達した時点で、講座のお申込みは終了いたします。また、お申込人数の少ない場合は、開講を見合わせる場合がございます。あらかじめご了承ください。

●インターネット申込み(e受付)でご利用頂ける割引制度は一部に限っております。詳細はe受付サイト「割引について」をご確認ください。

※1 再受講割引…
過去にTAC1級建築施工管理技士講座の一次対策本科生を受講の方は一次対策本科生が、二次対策本科生を受講の方は二次対策本科生が再受講割引受講料の適用になります。

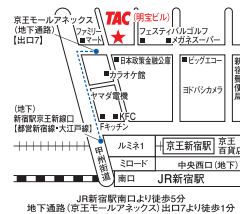
※2 セット申込割引…
一次対策と同時申込すると適用可能です。後日の場合は「一次生割引」となります。

※3 一次生申込割引…
一次対策本科生をお申込みの方が、後日申し込んだ場合に適用となります。

新宿校

〒160-0023 新宿区西新宿1-21-1 明宝ビル9F

☎03(5322)1040(代)



25歳以下の方、必見! U25コース

▶一次対策本科生 ¥33,000割引

講座お申込み時点で26歳のお誕生日を迎えていない方、または学生の方は受講料が割引になります。身分証明書または学生証を確認します。

※早割にアンダー25コースがあります。他の割引制度と併用できません。

[TAC 取扱代理店(大学生協・書店等)割引は除く]

※9月下旬より申込開始

選べる多彩な学習メディア

Webフォロー標準装備

TACでは、豊富な学習メディアをご用意しています。
ご自身のライフスタイルに合わせて、最適な受講方法をご選択ください。



教室講座

メリット

- 学習のペースがつかみやすい。
- 講師に疑問点を即質問し、即解決できる。
- 近くにいる受講生同士で、情報交換などが行える。



講義日程にしたがってTAC各校に通学します。迫力ある生講義を受講できます。



ビデオブース講座

メリット

- 自分の都合にあわせたスケジュールで学習できる。
- 静かな専用ブースで集中して受講できる。
- 自宅でも講義を視聴できるWebフォロー標準装備！

受講時間帯

- | | |
|---------------|---------------|
| ① 9:30~12:30 | ② 12:30~15:30 |
| ③ 15:30~18:30 | ④ 18:30~21:30 |

※日曜日は④の時間帯はありません。
※受講可能な曜日・時間帯は校舎により異なります。



Web通信講座

メリット

- いつでも好きな時間に何度でも繰り返し受講することができます。
- 便利な機能が簡単な操作で利用できる。
- スマートフォンなどを使って外出先でも学習できる。

インターネットによって講義動画を視聴する学習スタイル。好きな場所で何度でも受講することができます。



★お申込み前に必ずTAC WEB SCHOOLの動作環境ページをご確認ください。実際にご受講される端末からTAC WEB SCHOOL (<https://portal.tac-school.co.jp/>) にアクセスしていただき、[TAC WEB SCHOOL動作環境のご案内] ボタンから、動作環境チェックページへお進みください。

ご注意

- 全ての学習メディアでWeb学習システム「TAC WEB SCHOOL」を利用するためにインターネット接続環境が必要です。なお、ご利用いただける機能・サービスはお申込みいただいた内容により異なります。
- Web通信講座の配信期限：一次対策 2024年6月末まで / 二次対策 2024年10月末まで ● スマホ・タブレット端末をご利用の場合、一定期間に定められた(データ)通信量以上の通信を行うと、ご契約の各キャリア・プランにおいて通信速度の制御を実施される可能性があります。なお、TAC WEB SCHOOLの動画は「約500~700MB/2時間半」となります。 ● ダウンロードした講義動画のプレーヤーは、ブラウザでのプレーヤーとは機能が異なります。ダウンロードした講義動画は2週間視聴可能となります。有効期間内であれば何度でもダウンロード可能です。

充実のフォロー制度

多忙な社会人や学生の方に安心して学習いただけるよう、充実したフォロー制度をご用意しています。
学習メディアにかかわらず、快適な環境で学習いただけます。

Webフォロー

Web通信講座で配信中の動画をWebにて視聴できます。

ビデオブースフォロー

ご都合により出席できない場合、ビデオブースにて講義を視聴できます！

[要予約・1講義500円(税込)]

校舎間自由視聴制度

申込登録校舎以外でも開講している校舎であれば、どこでも視聴ができます。

Webトレーニング

オンライン上で一次検定の厳選問題に限定したO×形式で学習できるツール。スマホ・PC・タブレット等、使用可能。

※OSのアップデート又は端末のサポート状況等により、使用できない場合があります。

質問メール

学習上の疑問点をご記入いただき、講師・スタッフがお答えします。

(一次対策本科生:12回まで、二次対策本科生:6回まで)

自習室

全国のTACを自習室として無料で開放！講義で使用していない教室は自習室として開放しています。

※利用は本科生のみ。また会員登録が必要です。※状況により、自習室としてご利用いただけない場合もございます。

ご注意

- TAC提携校では、各種フォローサービスの内容が異なる場合がございます。 ● スマホ・タブレット端末をご利用の場合、一定期間に定められた(データ)通信量以上の通信を行うと、ご契約の各キャリア・プランにおいて通信速度の制御を実施される可能性があります。なお、TAC WEB SCHOOLの動画は「約500~700MB/2時間半」となります。

日本配電制御システム工業会会員様 特別割引のご案内

① 入会金 ￥10,000円が無料！

**② 受講料が10%割引 +
JSIA様の助成支援 10%割引
⇒あわせて20%割引！！**

※各講座で実施されるキャンペーンにて受講料が割引となっている場合、
キャンペーンと併用して割引ができるものもございます。
詳細は下記担当までお問い合わせください。

※特別割引は、**TAC法人事業部経由のお申込みの場合に限り適用**となります。
予めご了承ください。

<お申込み方法について>

日本配電制御システム工業会会員様専用 TAC講座申込書
に必要事項を記入し、下記担当までお申込ください。

お問い合わせ・お申込みに関する窓口

TAC株式会社 法人事業部 法人営業2部
担当：佐藤（サトウ）

TEL：03-5276-9802 / FAX：03-5276-8933
E-Mail：katsuya-sato@tac-school.co.jp

資格の学校TAC：<https://www.tac-school.co.jp/index.html>
TAC法人向け人材教育サービス：<https://www.tac.biz/>

→FAX : 03-5276-8933 (担当 : 佐藤行き)

一般社団法人日本配電制御システム工業会会員様専用

※お支払方法が銀行振込の場合は、振込控えをあわせてFAXしてください。

TAC 講座申込書

●セミナーをご受講の方も当申込書をご利用ください。
●会計士講座上級生、税理士講座、TOEIC® L&R TEST対策講座は別の専用申込書をご利用ください。

※ゼロ発信のFAX機をご利用の場合は、FAX番号の先頭に0を加えてください。

1 私は、「TAC申込規約」、「TAC利用上の注意事項」、各講座の「パンフレット」、TAC「ホームページ」掲載の受講ガイド・各種規約 (<https://www.tac-school.co.jp/terms.html>)、「個人情報のお取扱いについて」を承諾の上、TAC(株)の講座を申込みます。

2 下記の該当する項目にチェックの上、太枠内をご記入ください。

今回のご受講が初めての方 → TAC会員番号以外全てにご記入ください。

TACをご受講されたことのある方 → ご登録住所等に変更のない方は★欄のご記入は不要です。

※ただし通信メディアをお申込みの場合は現住所もご記入ください。

署名	西暦	年	月	日
----	----	---	---	---

↑ご署名がない場合はお申込みを受け付けることができません。必ずご記入ください。

TAC会員番号 <small>※TACのご受講が初めての方はご記入不要</small>		受付記入欄 <small>(新会員番号)</small>	
フリガナ	姓	名	1. 男 2. 女
氏名	生年月日		3. 昭 4. 平
現住所 <small>※建物名・号棟・室番号までご記入ください。</small>	〒 □□□□-□□□□	都道府県	連絡可能な電話番号 ()
職業 <small>★</small>	会社員・公務員・自営業・主婦・学生・無職・その他	出身校 <small>★</small>	大学・専門学校 高校・() 学部

3 通信メディアをお申込みの方はご記入ください。※今回お申込み講座の受講期限内までの送付先となります。

教材送付先(必須)	<input type="checkbox"/> 上記現住所と同じ(送付先住所の記入は不要です)	<input type="checkbox"/> 別の住所へ希望(送付先住所を必ずご記入ください)
送付先住所 <small>※建物名・号棟・室番号までご記入ください。</small>	〒 □□□□-□□□□	都道府県
	送付先電話番号	()

4 TACが提供する学習サービスをご利用いただく上で必要な動作環境について、下記動作を確認の上、チェックしてください。

※チェックがない場合、動作環境が合わない場合はサポート対象外となります。

動作環境確認	<input type="checkbox"/> TAC WEB SCHOOLの動作環境の確認、及び利用端末で講義動画・PDFファイル閲覧等の動作を確認しました。 <small>※通学を含む全ての学習メディアにおいて、TAC WEB SCHOOLにてコンテンツ(動画・PDF)が配信される場合があります。TAC WEB SCHOOL動作確認ページ(https://ws.tac-school.co.jp/taiken)にてご確認ください。</small>	<input type="checkbox"/> DVD通信講座 <small>ご視聴にはDVD-R対応のプレーヤーが必要です。パソコン・ゲーム機等での再生は動作保証対象外となります。</small>
--------	---	---

5 パンフレット等をご覧の上ご希望のコースをご記入ください。

コースNo.	クラスNo.	講座名	コース名	受講料
-	-	講座		
-	-	講座		
-	-	講座		
-	-	講座		

ご注意 割引制度は、通常受講料からの割引となります。他の割引制度(再受講割引、受験経験者割引等)との併用はできません。なお一部コースのみ早割受講料との併用可能コースがございます。また一部割引対象外の講座、コースがございます。

●受講料・入会金には消費税が含まれています。

		金額
受講料計	①	
割引額	②	
入会金	③	免除
合計金額(①-②+③)		

[ご担当者様ご記入欄]ご請求先担当者様情報をご記入ください(お申込みが複数ある場合は代表者様分のみご記入ください)

会社・団体名	フリガナ		部署
担当者名	姓	名	役職
送付先住所	〒 □□□□-□□□□	都道府県	E-mail

TAC法人営業部 〒101-8383 東京都千代田区神田三崎町3-2-18 TEL:03-5276-9802 営業時間:平日9:30~17:30(土日・祝日除く)

入会金	免除	受付No.	1	2					
受付日	年	月	日	受付者	受付No.	1	2	現金入金額	
備考	一般社団法人日本配電制御システム工業会様 11804 <請求書> 20%割引(会員様特典10%+JSIA様助成支援10%)							所属長	営業担当

⑤ 各校窓口等での割引申込は、取り扱っておりません。

お申込み後、他の割引制度の対象者である旨を申し出られましても差額の返金等に応じることはできません。

TAC株式会社 23/05月

TAC申込規約（法人様専用）

TACの講座にお申込みいただくには、夏下の申込規約に従っていただくこととなりますので、あらかじめ内容をよくお読みになり、ご理解いただいた上で、お申込みくださいますようお願いいたします。また、当規約に定める無いものについては、「TAC利用上の注意事項」、各講座の「パンフレット」、「TACホームページ掲載の受講ガイド・各種規約(https://www.tac-school.co.jp/termshtml)」等の定めによるものとします。

- 【お申込みについて】
 - お支払い方法によって、手続きが異なりますのでご注意ください。
 - 【銀行振込でのお支払い】
 - 専用申込書に所定の事項を記入の上、指定の金融機関に受講料をお振込みください。お客様は、申込書と受講料の振込控え（写し）をあわせて、TAC法人営業部の弊社営業担当宛に、FAXまたは郵送してください。FAXまたは郵送にて送付いただいた申込書等の確認後、会員証を送付いたします。
 - ※振込手数料は、お客様の負担となります。
 - 【クレジットカードでのお支払い】
 - 専用申込書に所定の事項（注）を記入の上、TAC法人営業部の弊社営業担当宛に、郵送してください。郵送にて送付いただいた申込書等の確認後、会員証を送付いたします。
 - （注）クレジットカードでの支払いに必要事項、カードの種類・カード番号（16桁）、有効期限は必ず記入してください。
 - ※クレジットカードによるお申込みの場合、ご契約カード会社の審査があります。
 - ※お支払い回数は、1回払い・2回払い・ボーナス一括払いから選択いただけます。なお、ボーナス一括払い、申込期間が限定されています。夏ボーナス一括払い：3月11日から6月15日まで、冬ボーナス一括払い：8月11日から11月15日まで。
 - ※アメリカンエキスプレス（AMEX）カードは、一回およびボーナス一括払いのみとなります。
 - ※お申込み名義（氏名）は、ご受講いただく本人様に限らせていただきます。ご家族名義など他人名義を使用してお申込みされた場合はトラブル等について、当社は一切の責任を負いませんものとします。
 - ★未成年者（18歳未満）が受講申込み（受講料5万円以上）をする場合には、別途親権者の自署・押印のある「同意書」の提出が必要です。
 - 【お申込みの締切について】
 - クラスによっては定員になり次第、お申込みを締め切らせていただく場合があります。また、他の校舎で登録の方の振替受講・重複受講についても、席に余裕が無い場合は、受講できないことがあります。
 - 【受講料等について】
 - 講座受講お申込み後における解約・返金についてのお取扱い
 - ア 講座開始日前の解約・返金について
 - 講座開始日（注1）前であれば、理由の如何を問わず、お客様からのお申し出により解約・返金させていただきます。
 - イ 原則として、受講済み受講料の全額を銀行振込にて返金いたします。返金処理にかかる銀行振込手数料はお客様負担とさせていただきます。
 - ウ 入会金は初期登録手数料（注2）のため、返金の対象とはなりません。
 - エ お受けになった教材類は、返金時までに全てご返却いただきます。その際の送料は、お客様負担とさせていただきます。なお、教材類に折目・書込などの破損・汚損がある場合につきましては、TAC所定の価格表に基づき返金額より控除いたします。
 - イ 講座開始日以後の解約・返金について
 - 講座開始日以後、健康上の理由、経済上の理由、その他個人的な理由により、申込者またはその法定代理人が、継続的な受講を困難または不可能と判断した場合には、TAC所定の書類をもってお申し出ください。当該書類が受理された時点で受講料の振り込み処理、受講コース・受講形態、解約または返金等の手続きを開始いたします。その際の返金は、銀行振込にて返金いたします。なお、当該お申し出の期間は下記ウの受講期間の最終日から一月前までといたします（講座の経過月数によっては返金できない場合がありますのであらかじめご了承ください）。
 - ウ 上記イのお申し出により、預かり金処理、受講コースの返金額、受講済み受講料に受講期間（注3）に占める当該受講期間から下記に掲げる経過月数（注4）を控除した月数の割合を乗じて計算した金額（以下、「未受講料相当額」という）から、解約手数料としての未受講料相当額の20%に相当する金額（上限5万円）を控除した残額（10円未満の端数は切捨て）といたします。ただし、未受講料相当額の算定についてパンフレット等で別に定めがある場合については、これに準じます。
 - （算定）
受講済み受講料×（受講期間－経過月数）／受講期間＋未受講料相当額
未受講料相当額－未受講料相当額×20%（上限5万円）＝返金額
 - エ 上記アウに定める入会金のお取扱いは、講座開始日以後の解約・返金の場合についても準用いたします。
 - オ 上記イのお申し出により、預かり金処理、受講コース・受講形態等の変更をする場合のお取扱いは、解約手数料に関する部分を除き、上記ウの算式を準用いたします。なお、これにより受講料に不足金が生じた場合には差額をお支払いいただきます。また、預かり金処理、受講コース・受講形態等の変更後に、解約・返金する場合の返金額は、上記ウの算式に基づき、解約手数料を控除した残額（10円未満の端数は切捨て）といたします。
 - カ 講座に付随したキャンペーンまたは特典等として無料もしくは割引価格にてお申込みいただいた講座（以下、「無料・割引講座」という）についてのお取扱い
 - ア 無料・割引講座をご利用されていない場合には、前記1アと同様にお取扱いさせていただきます。
 - イ 上記イ以外の場合は、無料・割引講座分の受講料につきまして正規受講料相当分を申し受けます。なお、算定方法は前記1ウを準用して返金額の計算をいたします（ただし、解約手数料に関する部分を除きます）。
 - 【講座開始日】
 - 【通学メディア】
 - 教室講座の場合は登録クラス開講日、ビデオプース講座の場合は第1回講義視聴開始日
 - 【通信メディア】
 - 通信講座の場合はTACからの初回発送日
 - 【注2】 初期登録手数料
会員証発行料5,000円、会員登録料5,000円
 - 【注3】 受講期間
 - 【通学メディア】
 - ①教室講座は、登録クラスの第1回講義日の属する月から、最終講義日の属する月までの期間（月数）といたします。
 - ②ビデオプース講座は、第1回講義視聴開始日（同日より後にお申込みの場合は、申込日）の属する月から、最終講義視聴開始日の属する月までの期間（月数）といたします。
 - 【通信メディア】
 - ③通信講座は、発送予定表第1回発送日の属する月から、最終発送日の属する月までの期間（月数）といたします。なお、教材発送がない通信講座については第1回講義配信開始日（同日より後にお申込みの場合は、申込日）の属する月から、最終講義配信開始日の属する月までの期間（月数）といたします。
 - 【通学・通信メディア共通】
 - ④ただし、パンフレット等で別に定めがある場合については、これに準じます。
 - ⑤上記①、③（教材発送がない通信講座を除く）または④に定める期間は、途中申込の場合も同様といたします。
 - 【注4】 経過月数
 - 【通学メディア】
 - ①教室講座は、登録クラスの第1回講義日の属する月から解約の申込日の属する月までの月数
 - ②ビデオプース講座は、第1回講義視聴開始日（同日より後にお申込みの場合は、申込日）の属する月から解約の申込日の属する月までの月数
 - 【通信メディア】
 - ③通信講座は、発送予定表第1回発送日の属する月から解約の申込日の属する月までの月数。なお、教材発送がない通信講座については第1回講義配信開始日（同日より後にお申込みの場合は、申込日）の属する月から、解約の申込日の属する月までの月数といたします。
 - 【通学・通信メディア共通】
 - ④概理士講座の本科生・パックス生はパンフレット等で別に定めるとおりといたします。
 - ⑤上記①、③（教材発送がない通信講座を除く）または④に定める月数は、途中申込の場合も同様といたします。
 - （注5）金額は全て消費税込みの金額といたします。
 - （注6）個別DVD講座は、ビデオプース講座の旧名称とし、個別DVD講座の受講期間、経過月数は、ビデオプース講座と同一のものとします。
- 【閉講・クラス閉鎖について】
 - お申込みいただいた講座、コース、クラスが開講日までに開講に必要な定員に達しなかった場合、やむを得ず閉講またはクラスの閉鎖を行う場合があります。その際は、受講方法や、クラスの変更の相談をお受けいたします。変更により受講ができない場合は、お支払いいただいた入会金、受講料の全額をお返しいたします。

ただし、事前にクラスの合流等を告知していた場合はこの限りではありません。また、受講料のお支払いに必要で、お客様がご負担になった手数料等（振込手数料、コピー決済手数料、郵送料、検査ローン手数料等）は返金の対象となりません。なお、閉講またはクラスの閉鎖により生じた不利益については、TACは責任を負いかねます。

- 【解約について】
 - ア、当規約、「TAC利用上の注意事項」、各講座の「受講ガイド」、パンフレット、TACホームページ掲載の各種規約もしくは法令等に違反する行為、その他社会通念上のルールを著しく逸脱した行為等があったとTACが判断した場合、TACは何ら通知催告することなしにお客様との受講契約を即時解約し、今後お客様とのお取引一切をお断りし、各校舎への立ち入りを禁止する場合があります。なお、解約に伴う返金額は、前記3(1)ウの算式を準用いたします。
- 【講座運営について】
 - 地震・火災・台風等の災害が発生した場合、停電等が発生した場合、感染症が蔓延する恐れがある場合、交通機関が滞り・遅延した場合、講師が急病の場合、その他やむを得ない事情により、校舎の閉鎖、休講、講義日程・担当講師の変更、教材発送の遅延が生じる場合があります。この場合、振替受講やDVD視聴、オンライン受講などTACが指定するフォロー制度をご利用ください。
 - 機器の故障や通信回線の異常等やむを得ない事情が生じた場合、提供する講座等の運営を一時的に停止する場合があります。
 - 受講途中であっても、予告なしに担当講師や発送日程の変更、校舎の閉鎖・移転、コースの閉鎖、講義内容の追加・修正を行う場合があります。なお、校舎・コースの閉鎖を行い、受講継続が困難となった場合の返金額は、前記3(1)ウの算式を準用いたします。
 - 上記1から3に掲げる事情により、TACが指定するフォロー制度をもって役務の提供と代えさせていただく場合がございます。これより、お客様に生じた不利益については、TACでは責任を負いかねます。また、上記1から3に掲げる事情により受講継続が困難となった場合の返金額は、前記3(1)ウの算式を準用いたします。
- 【オンライン受講システムについて】
 - TACが提供する各種オンライン受講システムの利用には、ログインID、パスワードが必要となります。利用の資格はお客様本人のみが帰属します。いかなる場合であってもログインID、パスワードを第三者に開示することによりオンライン受講システムの利用資格を貸与等することはできません。また、ダウンロードした映像または音声データを第三者に利用させることはできません。不正利用等が確認された場合は、前記1に定める措置をとらせていただきます。
 - オンライン受講システムを利用される際には、設備等の保守または地震、火災、台風、停電、回線障害・接続障害等（以下、「障害等」という）によりシステム停止、中断、制限が発生する場合がありますが、TACはお客様に生じた損害について責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
 - オンライン受講システムについては、TACの推奨環境を満たしている場合でも、お客様個々の動作環境によっては、視聴できない場合があります。このような個々の動作環境による視聴不能についてTACは責任を負いかねますので、事前の視聴確認を必ず行った上でお申込みください。
 - TACでは提供する無償サービスにおいて、他社が提供するオンラインサービスやアプリケーション等の外部サービスを利用する場合があります。なお、外部サービスの障害等により、サービスの一時的な停止または中止等の措置をとらせていただく場合がございますのであらかじめご了承ください。
- 【教材発送について】
 - 通信講座における教材等は、TACが定めた発送日に従い、指定する宅配業者または郵便事業者（以下、「運送業者等」という）により各運送業者等が定めた運送約款等の規約に従ってお客様へお届けいたします。受付窓口にてお名前やTAC社員等によるお届けはできません。また、教材等はお客様ご指定の発送先住所とお客様本人のお名前とが一致して発送いたします。発送等の状況によっては受講料以外に送料や手数料を別途お支払いいただく場合がございます。なお、教材の配達遅延、紛失等についてはTACでは責任を負いかねます。
- 【会員証について】
 - 会員証は会員としての資格をお客様本人にのみ帰属することを証するものであり、TACの施設を利用するにあたっては必ず会員証を携帯してください。
 - 会員としての資格を第三者に譲渡、貸与、または担保に供する等の行為はできません。
 - 会員証を不正に利用させた場合、並びに不正に利用した場合には、当該講座（コース）正規受講料の3倍の料金を申し受けます。
- 【著作権について】
 - TACがお客様に提供する教材（テキスト、レジュメ、答練、DVD、カセットテープ、講義を収録した映像または音声データ、その他複製物及びその他一切の著作物（以下、「TAC教材」という）に関する著作権、その他の知的財産権はTACまたは権利者に帰属しております。お客様ご自身が学習する目的以外でのTAC教材の使用および複製、並びに下記①から③に記載の行為を行ってはなりません。
 - ①TAC教材の複製物を第三者に販売（オークションサイト・フリマサイトへの出品を含む）、贈与および貸与（有償・無償を問わない）
 - ②教室およびオンライン受講システム、またオンラインサービス等で提供する講義内容等の収録（録音・録音等）
 - ③TAC教材をTACの許可なくソーシャルメディア、動画配信サービスへ掲載または投稿
 - 上記①から③の他、著作権法その他関連法令に反する行為
- お客様が上記①から③に違反した場合、直ちに差し止めを求め、刑事告訴等の法的措置をとらせていただきます。また、不正に利用したTAC教材を使用する講座（コース）正規受講料の3倍の料金を、使用者数（または複製した数）を乗じた金額を損害賠償金として申し受けます。
- 【教育訓練給付制度について】
 - 制度の詳細および指定講座（対象コース）は、「TAC教育訓練給付制度パンフレット」、TACホームページ「教育訓練給付制度のご案内」をご確認ください。教育訓練給付金の受給資格の有無につきましてはTACでは判断できず、責任を負いかねますので、必ずご自身でご確認ください。
- 【本試験申込みについて】
 - 講座のお申込みとは別に本試験申込みが必要で、本試験願書申込段階における受験資格の有無および申込み期、申込み方法等はTACでは責任を負いかねますので、必ずご自身でご確認ください。
- 【反社会的勢力の排除について】
 - お客様が、次に定める(1)のいずれかに該当するとTACが判断した場合、あるいはお客様が自らまたは第三者を利用して次の(2)のいずれかの行為を行なったとTACが判断した場合には、TACは何ら通知催告することなしにお客様との受講契約を即時解約し、各校舎への立ち入りを禁止する場合があります。なお、解約に伴う返金額は、前記3(1)ウの算式を準用いたします。
 - (1) 暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会通念等横ぼうゴロまたは特殊知能暴力団等、その他これらに準ずる者
 - (2) 暴力的な要求行為、法的な責任を超えた不当な要求行為、取引に関して脅迫的な行動をし、または暴力を用いる行為、偽計または威力を用いてTACの信用を毀損し、TACの業務を妨害する行為、これらの行為に準ずる行為
- 【免責】
 - TACの講座等をご利用になり、その結果としてお客様の知識・技能等の向上、就職・転職等の目的が達成できなかったとしても、TACは責任を負いかねます。
 - お客様により会員証の不携帯、講座申込書の記載内容の不備、誤記、虚偽、記載事項に変更が生じた場合の未届、変更届出内容の不備・誤記、虚偽、講座申込書または当規約についての不知・誤解釈による不利益については、TACは責任を負いかねます。
 - TACが行う各種サービスについては、TAC所定の日数により手続きさせていただきますのであらかじめご了承ください。これによる不利益についてはTACでは責任を負いかねます。
 - TACが負う損害賠償責任は、TACに故意または重大な過失がある場合を除き、お客様から受領した受講料の総額を上限とします。
- 【準拠法および合意管轄】
 - 当規約に関する準拠法は、すべて日本国の法令が適用されるものとします。
 - お客様とTACとの間における一切の争訟については、東京地方裁判所または東京簡易裁判所をもって第一審の専断的合意管轄裁判所とします。
- 【規約の変更】
 - 当規約は、民法488条の2第1項に定める定型約款に該当し、民法548条の4の定型約款の変更に関する規定に基づいて変更するものとします。
 - 強行法規の改正等により、当規約の一部が同法規に抵触する場合には、当該部分を同法規の定めに従い変更したものといたします。
- 【施行日】
 - 2023年3月1日施行

TAC株式会社

個人情報のお取扱いについて

- 事業者の名称 TAC株式会社 代表取締役 多田 敏男
- 個人情報保護管理者 個人情報保護管理室長
連絡先 privacy@tac-school.co.jp
- 利用目的 ※詳細はTACホームページをご参照ください（<https://www.tac-school.co.jp>）
 - お預かりした個人情報は、TACが提供する受講サービス（成績管理、成績発表、会員管理等）、顧客管理等に利用いたします。ただし、受講期間終了後も、会員向けの受講案内や就職・転職に関する情報提供等に利用する場合があります。
- 第三者提供について
 - お預かりした個人情報は、お客様の同意なしに第三者に開示、提供することはありません（ただし、法令等により開示を求められた場合を除きます）。
- 共同利用について ※詳細はTACホームページをご参照ください（<https://www.tac-school.co.jp>）

- TACは、資格取得から就職・転職に関する情報提供などをTACグループにおける総合的なサービスを提供するため、TAC関連会社・TAC提携社と個人情報と個人情報を共同利用させていただきます。
- 個人情報の取扱いの委託について
 - お預かりした個人情報を業務委託する場合があります。
- 情報の開示等について
 - 個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、追加、削除、利用または提供の停止を請求できます。※詳細はTACホームページをご参照ください（<https://www.tac-school.co.jp>）
- 個人情報提供の任意性について
 - TACへの個人情報の提供は任意です。ただし、サービスに必要な個人情報が提供いただけない場合は、円滑なサービスのご提供に支障をきたす可能性があります。あらかじめご了承ください。

申込書記入例（一般）

申込書の不備・緊急時にご連絡させていただく場合がございます。スムーズなお手続きのためにも、必ずご記入ください。

➔ FAX: 03-XXXX-XXXX (〇〇行き)

※お支払方法が銀行振込の場合は、振込控えをあわせてFAXしてください。
※ゼロ発信のFAX機をご利用の場合は、FAX番号の先頭に0を加えてください。

〇〇株式会社様専用

TAC講座申込書

●Webセミナーをご受講の方も申込書をご利用ください。
●会計士講座上級生、税理士講座、TOEIC® L&R TEST®対策講座は別の専用申込書をご利用ください。

- 私は、「TAC申込規約」、「TAC利用上の注意事項」、各講座の「パンフレット」、TAC「ホームページ掲載の受講ガイド」各種規約 (<https://www.tac-school.co.jp/terms.html>)、「個人情報のお取り扱いについて」を承諾の上、TAC(株)の講座を申込みます。
- 下記の該当する項目にチェックの上、太枠内をご記入ください。
 今回の受講が初めての方 ➔ TAC会員番号以外全てにご記入ください。
 TACをご受講されたことのある方 ➔ 登録住所等に変更のない方は★欄のご記入は不要です。
※ただし通信メディアをお申込みの場合は現住所もご記入ください。

西暦 20XX年 9月 1日
署名 資格 塾

↑ご署名がない場合はお申込みを受け付けることができません。必ずご記入ください。

受講経験の有無について✓をしてください。

フリガナ		TAC会員番号		受付記入欄 (新会員番号)	
氏名	姓 シカキ 名 タイ	1. 男 2. 女	生年月日	3. 昭 2年 3月 3日 4. 平	
現住所	〒 101-8383 東京都 4代区 神田三崎町 X-X-X		連絡可能な電話番号	03 (XXXX) XXXX	
職業	★ () 会社員・公務員・自営業・主婦・学生・無職・その他		出身校	★ TAC 専門学校 法 学部	

現住所と送付先が異なる場合のみ、ご記入ください。

3 通信メディアをお申込みの方はご記入ください。※今回お申込み講座の受講期限内までの送付先となります。

教材送付先(必須) 上記現住所と同じ(送付先住所の記入は不要です) 別の住所へ希望(送付先住所を必ずご記入ください)

送付先住所 〒 530-0075 大阪府 大阪市 北区 中崎西 X-X-X
送付先電話番号 06 (XXXX) XXXX

パンフレットを参照の上、必ずコースNo・クラスNo・講座名・コース名・受講料をご記入ください。
全てご記入いただきませんと、お手続きいたしかねます。

4 TACが提供する学習サービスをご利用いただく上で必要な動作環境について、下記動作を確認の上、チェックしてください。
 TAC WEB SCHOOLの動作環境の確認、及び利用端末で講義動画・PDFファイル閲覧等の動作を確認しました。
 DVD通信講座
※通字を含む全ての学習メディアにおいて、TAC WEB SCHOOLにてコンテンツ(動画・PDF)が配信される場合があります。
 ※TAC WEB SCHOOL動作確認ページ(<https://ws.tac-school.co.jp/taiken>)にてご確認ください。

●御社の割引額をご記入ください。
●一部割引対象外のコースもございます。

5 パンフレット等をご覧の上ご希望のコースをご記入ください。

コースNo.	クラスNo.	講座名	コース名	受講料
234	15096	簿記検定	3・2級本科生	89,000
		講座		
		講座		
		講座		

6 公認会計士講座の選択科目が必要な方は○をしてください。
※科目免除のある方は、TAC各校までお問い合わせください。

1. 経営学	2. 経済学	3. 民法	4. 統計学
--------	--------	-------	--------

	金額
受講料計 ①	89,000
割引額 ②	8,900
入会金 ③	免除
合計金額(①-②+③)	80,100

●受講料・入会金には消費税が含まれています。

TAC法人営業部 〒101-8383 東京都千代田区神田三崎町3-2-18 TEL:03-5276-XXXX 営業時間:平日9:30~17:30(土日・祝日除く)

入会金	免除	受付No.	1 2	現金入金額		円
受付日	年 月 日	受付者	受付No.	1 2		
備考	〇〇株式会社様 9XXXX (XXXXX)			法人顧客XX%割引	所属長	営業担当

③ 各校窓口等での割引申込は、取り扱っておりません。
お申込み後、他の割引制度の対象者である旨を申し出られましても差額の返金等に応じることはできません。

TAC株式会社